



平成29年5月31日 川辺町第2こども園

梅雨に入るようには感じられない程、良い天気が続いています。プール遊びを前に、園庭では、裸足で遊んだり、水遊びをしたりして様々な感触を味わいながら楽しむ子ども達の姿が見られます。また、遊戯室からは、楽器の音が鳴り響き、各クラスの元気な歌声も聴こえます。当日の姿が今から楽しみです。これからの季節、感染症や食中毒が流行する季節となります。日々の安全、衛生管理には十分気をつけていきたいです。



6月の予定

月	火	水	木	金	土	日
14:00~16:00 職員玄関より遊戯室に上がってください。			1	2	3	4
5 ほのぼの懇談(中) 青空給食 身体測定 交通安全	6 英語教室 歯科検診	7	8	9 療育指導 親子絵本借り	10	11
12 個人懇談週	13	14	15	16	17	18
19	20 家庭教育学級 (公民館調理室にて)	21 楽器総練習 【服装:体操服・ジャージ半ズボン・白ハイソックス】	22 誕生日会	23 グループホーム交流(年中) 避難訓練	24	25
26	27	28	29	30		

楽器発表会総練習(21日)

当日は写真撮影を行いますので、服装の確認をお願いします。発表会の詳細については、後日お手紙を配布します。行事のない日は楽器発表会に向けて練習を行っています。8時50分までには登園できると活動にスムーズに入ることができます。ご家庭でのご協力、よろしくお願いします。

ふれあい参観・家庭教育学級のご参加ありがとうございました

5月13日(土)は、あいにくの天候だったため、年中、長児の親子ウォークラリーができず、残念でした。しかし、全クラスとも、室内での親子のふれあい活動を楽しみ行うことができました。子ども達は、大好きなお父さん、お母さんと一緒に過ごせ、笑顔いっぱいでしたね。また、家庭教育学級講演会『今すぐできる! 頑張らないHAPPY子育て』では、講師の岩室智子先生の話に保護者の皆様が熱心に耳を傾けてくださったとの報告を受けました。

★頑張らない子育てとは★

- ・あるがままを受け入れる
- ・今の姿を受け入れて楽しむ子育て方法 『受け入れ・認め・許し・愛する。。。』

忙しい毎日ですが、ふとした時、自分の心に迷いが出たときに、この言葉を思い返し、子育てに生かしてもらえれば嬉しいです。

写真購入について

今年度より、写真購入の方法がかわりました。各家庭に配布されたパスワードから写真閲覧を行い、気に入った写真を購入してください。園では、普段の何気ない子ども達の姿、何かに真剣に取り組む姿、友達との触れ合いなど、様々なシーンを撮影していきます。個人写真、集合写真ともに撮影していきますのでのぞいてみてください。写真購入の他にも、フォトブック・アルバムの作成も可能です。

療育指導

今年度も引き続き、療育指導を行います。指導していただくのは、**作業療法士の 渡邊 雄介 先生**です。

昨年度は保護者向けへ講演をしていただきました。今年度も9月15日(金)午後~第2こども園 遊戯室にて講演を予定しています。こども達をより理解するために、渡邊先生の講演を聞く機会を持っていただけたらと思います。

昨年度、ご講演いただいたときの印象に残ったものをひとつ紹介します。

悪魔のささやき

- ・何をやってるの
- ・早くしないと食べられないのよ
- ・お母さんがやってあげるからかしてごらん
- ・できるわけないでしょ
- ・そっち行っちゃだめ
- ・どうしたの? 泣かないの
- ・やめないと怒るよ
- ・早く食べなさい
- ・静かにしなさい
- ・そんな事したらだめでしょ
- ・散らかっているから片付けて
- ・最後まで頑張りなさい

ついつい口にしがちな言葉ですが、耳元で言われたときの気持ちとはとても怖かったです...

天使のささやき

- ・ありがとう。助かったよ
- ・お母さんにできることがあったら言ってね
- ・お母さんはあなたの見方よ
- ・お母さんはあなたが好きよ
- ・あなたのおかげでできたわ
- ・何があっても大丈夫
- ・手伝ってくれてありがとう
- ・あなたの笑顔が大好きよ
- ・今日もあえて嬉しかった
- ・生きていていれられて嬉しい
- ・楽しそうにしていると嬉しくなる
- ・あなたはあなたのままでいいの

自分に置き換えられても、言われて心地よいですね。意識してお子さんにたくさんこの言葉をかけてあげてくださいね。

<動物園>

先日、バス遠足で東山動物園に行ってきました。

そこで、楽しそうに親子で歩く姿を見て、娘と来た動物園のことを思い出しました。

「突然、水中から大きな口を開けて出てきたカバさんにビックリしたこと」

「真冬に行ったら、寒さに耐えられず動物は何も見ないで帰ったこと」 などなど。

ひとりの時間が多くなった今、娘ともう少し色んなところに出かけ、

いっぱい遊び、思い出を作っておけば良かったなと感じています。

仕事や家事、地域との関わりの中、乳幼児期のお子さんを育てることは、毎日が必死で苦勞も多いことですが、

あっという間に過ぎていく、かわいいこの時期を大切に過ごしてもらいたいと願います。